

こうべ市民連合議員団 NEWS



市民福祉の向上と共に、豊かさが実感でき、市民が愛着を持ち、誇れる神戸のまちづくりを

編集・発行/こうべ市民連合議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

ごあいさつ

会派名も変わり、6月議会で各議員は新しい任務につきました。会派の活動の基本は、みなさまから頂いたご意見・ご要望の市政への反映と政策作りです。これまで視察・調査委託・研修を重ねてきた成果として、議員提案条例や政策提言などに具体化できるよう、この1年会派全員全力で走り続けます！

こうべ市民連合議員団 団長 藤原武光

一 般 質 問

6月11日から26日まで6月議会が開催され、川原田弘子議員と人見誠議員が一般質問を行いました。

川原田弘子 議員 (垂水区)

◆児童虐待防止対策について

Q 目黒区での事件を受け、子ども家庭センターと警察との更なる情報共有、連携が必要と思うが？

A H29年度の相談件数のうち、半数は警察からの通報。警察との情報共有についての範囲など、今後も検討していく。



◆スコットランド連携と海洋産業クラスター推進について

Q 久元市長、神戸大学、企業の訪問団で、海洋産業連携に向けスコットランドを訪問した。水素関連事業は、どう展開する？

A 市内で実施中の、水素の貯蔵・運搬、水素発電の2つの事業に対し、国への支援継続の要望を行っていくほか、水素社会の有用性を社会や市民に浸透させていく。

他に、◆地産地消の推進について

◆市役所の働き方改革について 質問しました。

人見 誠 議員 (北区)

◆民泊新法・改正旅館業法を活用した観光施策について

Q 民泊新法・改正旅館業法の施行にあわせ、生活環境を守るための規制を主とした民泊条例・改正旅館業施行条例が施行されたが、それだけでなく茅葺民家を活用するなど、規制緩和を利用した観光施策も展開すべきでは？



A インバウンド市場が個人旅行にシフトし、旅先の文化・歴史・ライフスタイルの体験を求めるものになってきている。そのようなニーズに対応するため、規制緩和を利用した観光施策の展開も必要で、茅葺民家や里山に宿泊できる体験は観光客にとっても魅力になり得る。そのような事業の相談があれば手続きや情報発信のサポート等を行ない、観光客の増加に繋げていきたい。

常任委員会

◇総務財政委員会

委員 藤原 武光

◇文教子ども委員会

委員 川原田 弘子

委員 岩田 よしあき

◇福祉環境委員会

委員 人見 誠

◇企業建設委員会

委員長 大井 としひろ

委員 池田 りんたろう

◇経済港湾委員会

委員 川内 きよなお

◇都市防災委員会

副委員長 永江 一之

委員 平木 ひろみ

◇外郭団体に関する特別委員会

理事 大井 としひろ
委員 池田 りんたろう

◇大都市行財政制度に関する特別委員会

委員長 人見 誠
理事 永江 一之

◇未来都市創造に関する特別委員会

副委員長 岩田 よしあき
委員 川原田 弘子

特別委員会

幹事会

団 長 藤原 武光
相 談 役 池田 りんたろう
幹 事 長 川内 きよなお
政務調査会長 川原田 弘子
副政務調査会長 岩田 よしあき



住みよい須磨の街づくりのために全力投球します!!

神戸市会 NEWS VOL. 78 2018.夏号

投球 全力

須磨区のために真剣です!

こうべ市民連合議員団
神戸市会議員(須磨区)
企業建設委員会委員長

大井としひろ

■編集・発行：こうべ市民連合議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号 / TEL(078)322-5844 FAX(078)322-6161

須磨区民の皆様いつもお世話になります。暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。

6月22日の神戸市会本会議後の常任委員会に於いて、企業建設委員会委員長に選任され就任しました。

公園や橋梁・道路などの建設局及び市民の生活に密着した神戸市バス・地下鉄事業を所掌する交通局や水事業を管轄する水道局の事業を審議する企業建設委員会を取りまとめ汗をかいてまいります。

神戸の景気・経済の活性化と雇用の創出を最優先課題とし、だれもが安全で安心して住み続けたい須磨の街づくりに全力投球で取り組んでまいりますので、どうぞ、よろしく願いいたします。

昨今の少子化・超高齢化・急速な人口減少等、地域を取り巻く状況も年々変化をし、真の市民ニーズというものを的確に把握して、地域の声を神戸市会場で反映できるよう議会活動に励んでまいります。

市民の皆様のご付託にお応えできるよう全力投球で取り組み、地元地域の・働く仲間の代表として、民間人の視点に立って、何事にも真正面から立ち向かってまいります。立ち話でも結構です、メモ書きでも結構ですので、また、パソコンやアイホン等からでも結構です。日頃、お感じのこと、ご意見、ご要望、又、ご不便・ご不満に思っていること等何でも結構ですので、街かどで見かけましたらお気軽に「おーい」とお声掛けください。

視察報告

6月の下旬に会派の勉強会で神戸市立鶴越墓園の鶴越合葬墓を視察してきましたので、ご報告致します。少子化や核家族化で「墓じまい」を考える人が増え、時代のニーズに応える形で合葬墓が造られました。

《施設の概要》・合葬施設 10,000体
・個別安置施設 1,600体

《使用料》1) 直接合葬施設へ埋蔵する場合 50,000円/体
2) 個別安置施設に10年間収蔵した後、合葬施設に埋蔵する場合 100,000円/体
3) 上記個別置期間を更に10年間延長し、20年間収蔵した後、合葬施設へ埋蔵する場合 50,000円/体
4) 記名板使用料 30,000円/体

《募集時期》平成30年7月18日より募集案内を配布。7月19日から受付を開始する予定。詳細が決まれば神戸市ホームページや広報紙こうべでお知らせするとの事。

《お問い合わせ》 保健福祉局斎園管理課
TEL 078-322-5252



■■■ 詳細は、大井としひろ公式ホームページをご覧ください ■■■

検索 大井としひろ

市政についてのご意見・ご要望をお聞かせください。

何事によらずお気軽に
ご相談下さい。

神戸市会議員

大井としひろ

事務所：神戸市須磨区飛松町1丁目4番9号 吉川ビル1階
TEL 078-735-1103
自宅：〒654-0132 神戸市須磨区多井畑南町22-15
TEL・FAX 078-743-6155

■メールアドレス ooi@kobe-001.com
■公式ホームページ http://kobe-001.com
■おーいブログ http://blog.goo.ne.jp/kobeooi

大井としひろの街頭活動

朝の街頭活動を行っています。身近な問題でもなんでも結構です。お気軽にお声掛けください。

午前6時30分～8時30分

●月曜日…地下鉄名谷駅 ●水曜日…地下鉄妙法寺駅
●金曜日…JR須磨駅

こうべ市民連合議員団 NEWS



市民福祉の向上と共に、豊かさが実感でき、市民が愛着を持ち、誇れる神戸のまちづくりを

編集・発行/こうべ市民連合議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

ごあいさつ

会派名も変わり、6月議会で各議員は新しい任務につきました。会派の活動の基本は、みなさまから頂いたご意見・ご要望の市政への反映と政策作りです。これまで視察・調査委託・研修を重ねてきた成果として、議員提案条例や政策提言などに具体化できるよう、この1年会派全員全力で走り続けます！

こうべ市民連合議員団 団長 藤原武光

一 般 質 問

6月11日から26日まで6月議会が開催され、川原田弘子議員と人見誠議員が一般質問を行いました。

川原田弘子 議員 (垂水区)

◆児童虐待防止対策について

Q 目黒区での事件を受け、子ども家庭センターと警察との更なる情報共有、連携が必要と思うが？

A H29年度の相談件数のうち、半数は警察からの通報。警察との情報共有についての範囲など、今後も検討していく。



◆スコットランド連携と海洋産業クラスター推進について

Q 久元市長、神戸大学、企業の訪問団で、海洋産業連携に向けスコットランドを訪問した。水素関連事業は、どう展開する？

A 市内で実施中の、水素の貯蔵・運搬、水素発電の2つの事業に対し、国への支援継続の要望を行っていくほか、水素社会の有用性を社会や市民に浸透させていく。

他に、◆地産地消の推進について

◆市役所の働き方改革について 質問しました。

人見 誠 議員 (北区)

◆民泊新法・改正旅館業法を活用した観光施策について

Q 民泊新法・改正旅館業法の施行にあわせ、生活環境を守るための規制を主とした民泊条例・改正旅館業施行条例が施行されたが、それだけでなく茅葺民家を活用するなど、規制緩和を利用した観光施策も展開すべきでは？



A インバウンド市場が個人旅行にシフトし、旅先の文化・歴史・ライフスタイルの体験を求めるものになってきている。そのようなニーズに対応するため、規制緩和を利用した観光施策の展開も必要で、茅葺民家や里山に宿泊できる体験は観光客にとっても魅力になり得る。そのような事業の相談があれば手続きや情報発信のサポート等を行ない、観光客の増加に繋げていきたい。

常任委員会

◇総務財政委員会

委員 藤原 武光

◇文教子ども委員会

委員 川原田 弘子

委員 岩田 よしあき

◇福祉環境委員会

委員 人見 誠

◇企業建設委員会

委員長 大井 としひろ

委員 池田 りんたろう

◇経済港湾委員会

委員 川内 きよなお

◇都市防災委員会

副委員長 永江 一之

委員 平木 ひろみ

◇外郭団体に関する特別委員会

理事 大井 としひろ
委員 池田 りんたろう

◇大都市行財政制度に関する特別委員会

委員長 人見 誠
理事 永江 一之

◇未来都市創造に関する特別委員会

副委員長 岩田 よしあき
委員 川原田 弘子

特別委員会

幹事会

団 長 藤原 武光
相 談 役 池田 りんたろう
幹 事 長 川内 きよなお
政務調査会長 川原田 弘子
副政務調査会長 岩田 よしあき



子どもたちの未来と明日の北区のために

神戸市議員（北区）

池田りんたろう News



〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

第1回 定例市会開催

期間：(6月11日～6月26日)

池田りんたろうの新しい任務

- 企業建設常任委員会委員
- 外郭団体に関する特別委員会委員
- 神戸市交通事業審議会参与



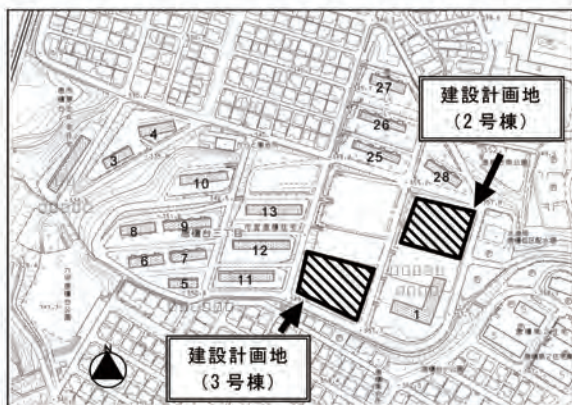
6月議会では、神戸市旅館業法施行条例の一部を改正する条例の件、神戸市市税条例等の一部を改正する等の条例の件、御影北小学校校舎改築工事請負契約締結の件、建物取得の件（北区総合庁舎・神港橋高等学校）を可決するとともに、神戸市監査委員、市会運営委員会委員、常任委員会委員、特別委員会委員等の選任を行いました。

市営からと中央住宅 2・3号棟建設計画

このたび、第2次市営住宅マネジメント計画で位置付けている市営唐櫃・唐櫃台住宅建替事業において、建設を予定している（仮称）市営からと中央住宅2・3号棟の計画概要がまとまりました。

（仮称）からと中央住宅2・3号棟計画概要

- 構造規模
2・3号棟とも鉄筋コンクリート造地下1階地上6階建て
- 付帯施設
ごみ置場、駐車場、バイク置場
- 工事期間
2・3号棟とも平成32年夏ごろ完成予定



市政のご相談はお気軽に

池田りんたろう 事務所

〒651-1302 神戸市北区藤原台中町1-6
TEL 078-982-1177
FAX 078-981-1801

湊川駅乗り換え用エレベーターについて



神戸電鉄湊川駅～地下鉄湊川公園駅の乗り換え用エレベーター設置に向けて、平成30年度から調査が始まります。

鈴蘭台駅前再開発ビルが9月25日にオープン 北区役所が移転

- 4～7階は北区役所の新庁舎。
- 1～3階は商業・業務施設。
- 1階ピロティ部分にはバス、タクシーなどの交通広場。
- 神戸電鉄には3階部分で接続。
- 引き続き32年3月末の完成を目指して一般の方が利用できる交通広場と周辺道路の整備工事を進めます。



こうべ市民連合議員団 NEWS



市民福祉の向上と共に、豊かさが実感でき、市民が愛着を持ち、誇れる神戸のまちづくりを

編集・発行/こうべ市民連合議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

ごあいさつ

会派名も変わり、6月議会で各議員は新しい任務につきました。会派の活動の基本は、みなさまから頂いたご意見・ご要望の市政への反映と政策作りです。これまで視察・調査委託・研修を重ねてきた成果として、議員提案条例や政策提言などに具体化できるよう、この1年会派全員全力で走り続けます！

こうべ市民連合議員団 団長 藤原武光

一 般 質 問

6月11日から26日まで6月議会が開催され、川原田弘子議員と人見誠議員が一般質問を行いました。

川原田弘子 議員 (垂水区)

◆児童虐待防止対策について

Q 目黒区での事件を受け、子ども家庭センターと警察との更なる情報共有、連携が必要と思うが？

A H29年度の相談件数のうち、半数は警察からの通報。警察との情報共有についての範囲など、今後も検討していく。



◆スコットランド連携と海洋産業クラスター推進について

Q 久元市長、神戸大学、企業の訪問団で、海洋産業連携に向けスコットランドを訪問した。水素関連事業は、どう展開する？

A 市内で実施中の、水素の貯蔵・運搬、水素発電の2つの事業に対し、国への支援継続の要望を行っていくほか、水素社会の有用性を社会や市民に浸透させていく。

他に、◆地産地消の推進について

◆市役所の働き方改革について 質問しました。

人見 誠 議員 (北区)

◆民泊新法・改正旅館業法を活用した観光施策について

Q 民泊新法・改正旅館業法の施行にあわせ、生活環境を守るための規制を主とした民泊条例・改正旅館業施行条例が施行されたが、それだけでなく茅葺民家を活用するなど、規制緩和を利用した観光施策も展開すべきでは？



A インバウンド市場が個人旅行にシフトし、旅先の文化・歴史・ライフスタイルの体験を求めるものになってきている。そのようなニーズに対応するため、規制緩和を利用した観光施策の展開も必要で、茅葺民家や里山に宿泊できる体験は観光客にとっても魅力になり得る。そのような事業の相談があれば手続きや情報発信のサポート等を行ない、観光客の増加に繋げていきたい。

常任委員会

◇総務財政委員会

委員 藤原 武光

◇文教子ども委員会

委員 川原田 弘子

委員 岩田 よしあき

◇福祉環境委員会

委員 人見 誠

◇企業建設委員会

委員長 大井 としひろ

委員 池田 りんたろう

◇経済港湾委員会

委員 川内 きよなお

◇都市防災委員会

副委員長 永江 一之

委員 平木 ひろみ

◇外郭団体に関する特別委員会

理事 大井 としひろ
委員 池田 りんたろう

◇大都市行財政制度に関する特別委員会

委員長 人見 誠
理事 永江 一之

◇未来都市創造に関する特別委員会

副委員長 岩田 よしあき
委員 川原田 弘子

特別委員会

幹事会

団 長 藤原 武光
相 談 役 池田 りんたろう
幹 事 長 川内 きよなお
政務調査会長 川原田 弘子
副政務調査会長 岩田 よしあき



市会報告 神戸市議会NEWS

神戸市会議員（垂水区）

藤原 武光

ふれあいの垂水宣言

人とひとが支えあう社会を

事務所／神戸市垂水区舞多間西5-2-63
TEL・FAX 078-783-9806

こうべ市民連合議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

新しい任務が始まります

6月議会で市会の諸役が決まりました

新しい任務

総務財政委員会委員と関西広域連合議会議員に継続して所属となり、新たに阪神水道企業団議会議員の任務に就くことになりました。これまでの経験等を活かして市民の皆様方の期待に応じてまいります。

またこの時期、平成31年度国家予算に対する提案と要望がまとめられ、国に対して提出する事項について神戸市から報告がありました。提案・要望は神戸市が抱える課題の重点ばかりです。その主なものを一部紹介します。

神戸市が国に求めた提案と要望

(1) 神戸市は人口減少に歯止めをかけるため、その施策として【神戸創生戦略】を策定し、全体目標として【年間12,000人の出生数の維持】【若者の神戸市への転入を増やし、東京圏への転出超過年2,500人の解消】を掲げ取り組んでいるが、歯止めが効かないのが現状である。

神戸が【若者に選ばれるまち】になるための具体的なアイデアと実践が求められる。

仕事先と住宅の確保が一番の課題であり、その受け皿を構築できるかが鍵である。

(2) 陸海空の広域交通結節機能を強化するために、大阪湾岸道路西伸部の事業促進、神戸西バイパス事業促進などの財政支援を求めた。また神戸空港や神戸港など広域での発展的活動を展開することで、神戸の更なる経済や雇用の効果を求めるとしている。

(3) 都心・三宮再整備への財政支援で、世界と競える街の玄関口にふさわしい魅力的で風格ある都市空間の実現を目指すと要望。

また神戸は歴史ある京都や経済力のある大阪と比べると産業・観光・雇用等で遅れを取っており、他市とは違う神戸をどう創造するかが問われているといえる。



(4) 神戸医療産業都市の推進には、日本初の手術支援ロボットの開発支援及び中小企業が共同で利用する医療機器開発施設の設備導入に対する財政支援等が必要と求めた。

会派の団長任務

会派幹事会構成については、引き続き団長として会派全体に責任を持ち、特に政務活動費については市民の皆様にご批判を頂くことのないよう使用目的に沿った活動を展開してまいります。

また市政運営にあたっては、会派の各議員の力が発揮できるよう一致団結した取り組みを行なってまいります。



こうべ市民連合議員団 NEWS



市民福祉の向上と共に、豊かさが実感でき、市民が愛着を持ち、誇れる神戸のまちづくりを

編集・発行/こうべ市民連合議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

ごあいさつ

会派名も変わり、6月議会で各議員は新しい任務につきました。会派の活動の基本は、みなさまから頂いたご意見・ご要望の市政への反映と政策作りです。これまで視察・調査委託・研修を重ねてきた成果として、議員提案条例や政策提言などに具体化できるよう、この1年会派全員全力で走り続けます！

こうべ市民連合議員団 団長 藤原武光

一 般 質 問

6月11日から26日まで6月議会が開催され、川原田弘子議員と人見誠議員が一般質問を行いました。

川原田弘子 議員 (垂水区)

◆児童虐待防止対策について

Q 目黒区での事件を受け、子ども家庭センターと警察との更なる情報共有、連携が必要と思うが？

A H29年度の相談件数のうち、半数は警察からの通報。警察との情報共有についての範囲など、今後も検討していく。



◆スコットランド連携と海洋産業クラスター推進について

Q 久元市長、神戸大学、企業の訪問団で、海洋産業連携に向けスコットランドを訪問した。水素関連事業は、どう展開する？

A 市内で実施中の、水素の貯蔵・運搬、水素発電の2つの事業に対し、国への支援継続の要望を行っていくほか、水素社会の有用性を社会や市民に浸透させていく。

他に、◆地産地消の推進について

◆市役所の働き方改革について 質問しました。

人見 誠 議員 (北区)

◆民泊新法・改正旅館業法を活用した観光施策について

Q 民泊新法・改正旅館業法の施行にあわせ、生活環境を守るための規制を主とした民泊条例・改正旅館業施行条例が施行されたが、それだけでなく茅葺民家を活用するなど、規制緩和を利用した観光施策も展開すべきでは？



A インバウンド市場が個人旅行にシフトし、旅先の文化・歴史・ライフスタイルの体験を求めるものになってきている。そのようなニーズに対応するため、規制緩和を利用した観光施策の展開も必要で、茅葺民家や里山に宿泊できる体験は観光客にとっても魅力になり得る。そのような事業の相談があれば手続きや情報発信のサポート等を行ない、観光客の増加に繋げていきたい。

常任委員会

◇総務財政委員会

委員 藤原 武光

◇文教子ども委員会

委員 川原田 弘子

委員 岩田 よしあき

◇福祉環境委員会

委員 人見 誠

◇企業建設委員会

委員長 大井 としひろ

委員 池田 りんたろう

◇経済港湾委員会

委員 川内 きよなお

◇都市防災委員会

副委員長 永江 一之

委員 平木 ひろみ

◇外郭団体に関する特別委員会

理事 大井 としひろ

委員 池田 りんたろう

◇大都市行財政制度に関する特別委員会

委員長 人見 誠

理事 永江 一之

◇未来都市創造に関する特別委員会

副委員長 岩田 よしあき

委員 川原田 弘子

特別委員会

幹事会

団 長 藤原 武光
相 談 役 池田 りんたろう
幹 事 長 川内 きよなお
政務調査会長 川原田 弘子
副政務調査会長 岩田 よしあき

神戸市会議員（中央区）

平木ひろみ



市会報告

✉ hirakihp@yahoo.co.jp
 URL <http://www.hirakihiromi.com>
 携帯 090-6208-1313

こうべ市民連合議員団：〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

神戸市監査委員に就任

この度、議会の推薦を受け、神戸市監査委員に市長から任命されました。民間とはずいぶん性格の違う監査ですが、しっかりと職責を果たすべく務めて参ります。

認知症の人にやさしいまちづくり条例

神戸市では、認知症人なっても住み慣れた地域で安心して過ごすことができる「認知症の人にやさしいまちづくり」を推進していくために条例を制定しました。

2016年9月に神戸で開かれたG7保健大臣会合で認知症について議論され、認知症の人や高齢者に優しいコミュニティを醸成する必要性や、認知症に対する知見を深め治療法の開発も含めた研究を奨励することが「神戸宣言」に盛り込まれたことを受けての条例です。

具体的な取り組みとしては、①予防・早期介入、②地域での治療・介護の場の創設、③地域における理解の推進などが盛り込まれています。

これらに加えて、認知症高齢者が起こした事故に関する救済制度について検討を進めているところです。

私たち市民は、認知症サポーター養成なども含めた市民レベルでの理解の推進を進めることが大切です。

認知症サポーターは、何か特別なことをする人ではなく、認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やその家族を見守る「応援サポーター」です。私もサポーターになりました。皆様も講習を受けて、理解を深めてはいかがでしょうか？

認知症の人への対応の心得
～3つの「ない」～

- ① 驚かせない
- ② 急がせない
- ③ 自尊心を傷つけない

神戸市における民泊条例

神戸市では、住居専用地域、学校・児童福祉施設等の周辺100m以内で、原則すべての時期に民泊は営業できません。事業者は届け出前に周辺住民に書面・説明会により周知し、結果を市に報告する必要があります。有馬町などでは時期の制限が設けられています。

皆様の近隣で心配な事例があれば、神戸市保健福祉部生活衛生課までお問合せください。

民泊相談専用ダイヤル：078-322-6576

環境省コールセンター：0570-041-389

ヘルプマーク!知っていますか?

ヘルプマークは縦8.5cm、横5.3cmの長方形の樹脂製のプレートで、赤地に白で十字とハートがデザインされており、神戸市でも各区役所等で配布が始まりました。周囲の人に電車やバスの座席を譲る、駅や商業施設で困っていたら声をかける、災害時に避難を支援することなどを呼びかけるもので、助けを必要としていることや支援の気持ちを表すためにつけるものです。

ヘルプカードの裏面は、「私が手伝ってほしいこと」を自由に記入できるようになっており、障害者手帳の有無にかかわらず福祉担当窓口などで該当する希望者に無償で配布されています。

3月12日から5月末までに2,752枚のヘルプマーク、4,212枚のヘルプカードが配布されましたが、まだまだ認知度が低いようです。ご家族、近所の方などにもお伝えください。



鶴越墓園における合葬墓



近年、家族のあり方の多様化が進み、墓所を守っていくことが難しいという家庭も増えています。「墓じまい」という言葉もよく聞かれるようになりました。

そのような時代背景を受けて、神戸市営墓園に「合葬墓」が建設され、会派で視察に伺いました。瀬戸内海、明石海峡大橋を望む素晴らしい立地です。

希望があれば、個別に10年（延長を希望すればさらに10年）預かったのち、合葬墓に骨袋に入れて10,000体まで預かることができます。

時代にあった家族とは、先祖とは、家族にとってのお墓とは何か、考えさせられる視察となりました。



市会報告 **ふれあいの垂水宣言** 神戸市議会News

人とひとが支えあう社会を

編集・発行=こうべ市民連合議員団/神戸市中央区加納町6-5-1/TEL 078-322-5844

新しい任務が始まります

6月議会で市会の諸役が決まりました

新しい任務

総務財政委員会委員と関西広域連合議会議員に継続して所属となり、新たに阪神水道企業団議会議員の任務に就くことになりました。これまでの経験等を活かして市民の皆様方の期待に応えてまいります。

またこの時期、平成31年度国家予算に対する提案と要望がまとめられ、国に対して提出する事項について報告がありました。提案・要望は神戸市が抱える課題の重点ばかりです。その主なものを一部紹介します。

神戸市が国に求めた提案と要望

(1) 陸海空の広域交通結節機能を強化するため、大阪湾岸

道路西伸部の事業促進、神戸西バイパス事業促進などの財政支援を求め、神戸空港や神戸港など広域での発展的活動を展開し、神戸の更なる経済や雇用の効果を求めている。

(2) 都心・三宮再整備への財政支援で、世界と競える街の玄関口にふさわしい魅力的で風格ある都市空間の実現を目指すと要望。神戸は歴史ある京都や経済力のある大阪と比べると産業・観光・雇用等で遅れを取っており、他市とは違う神戸をどう

創造するかが問われているといえる。



会派の団長任務

会派幹事会構成については、引き続き団長として会派全体に責任を持ち、特に政務活動費については市民の皆様にご批判を頂くことのないよう使用目的に沿った活動を展開してまいります。

また市政運営にあたっては、会派の各議員の力が発揮できるように一致団結した取り組みを行なってまいります。



郵便はがき

□□□□□□□□

料金別納郵便

神戸市議員

藤原 武光

市政のご相談・問い合わせ先

自宅/神戸市議員 藤原武光 (事務所)

〒655-0051 神戸市垂水区舞多聞西5-2-63

TEL・FAX 078-783-9806

市会/こうべ市民連合議員団

TEL 322-5844 FAX 322-6161



こうべ市民連合議員団

2018年 夏号 No.19

編集・発行：こうべ市民連合議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号 TEL(078)322-5844

News

ご挨拶



議員控室にて

平成30年度6月議会が閉会しました。私は、今期「経済港湾委員会」に所属となりました。所管の局は、「経済観光局」と「みなと総局」です。神戸港の更なる発展、神戸の魅力を最大限活かした観光施策について、議会の立場で意見反映して参ります。

また、市会の方では市会運営委員会の副委員長を拝命しました。市民の皆さまに少しでも関心を持っていただけるよう、透明感のある議会運営に向けて取り組んで参ります。

皆様にかかれましては、時節柄で自愛いただき益々お元気でお過ごしくださいませ。

市会報告

危険箇所の早期対策に向けて！

6月18日の朝、大阪北部を震源とする非常に大きな地震が発生しました。この地震で、高槻市立の小学生が、倒れてきたブロック塀の下敷きになり、尊い命を失いました。心よりご冥福をお祈り申し上げます

神戸市では、市立の学校園298校園に対し、早急に調査をしました。

結果、ブロック塀を擁している校園は72校、その内19校（内、垂水区では5校）が建築基準法に適合していないことがわかりました。これらに関しては、早急に対処するよう求めて参ります。

※公のブロック塀だけに限らず、民間所有のブロック塀もかなり危険なものがあります。特に子ども達の通学路の安全確保に向けて、一日も早く改善していくよう、行政に働きかけて参ります。

■垂水区ブロック塀の進捗状況

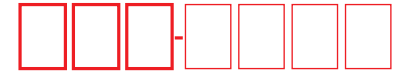
H30.07.04現在

区	施設名	高さ	控壁	進捗状況
垂水	東垂水小学校	—	不適合	工事準備中
垂水	高丸小学校	—	不適合	工事準備中
垂水	霞ヶ丘小学校	—	不適合	工事準備中
垂水	垂水中学校	—	不適合	工事準備中
垂水	歌敷山中学校	—	不適合	工事準備中



ブロック塀の危険表示

郵便はがき



料金別納郵便

川内きよなお
事務所

神戸市議員（垂水区）



かわうち

川内きよなお

川内きよなお事務所

〒655-0014 神戸市垂水区大町1丁目2-10
携帯電話 080-6175-4877

こうべ市民連合議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号
TEL (078) 322-5844
FAX (078) 322-6161

— 市政のご相談はお気軽にご連絡ください —



かわらだ ひろこ
川原田弘子 ニュース



2018年7月発行



牧場と再生可能エネルギーのオークニー諸島

2 **オークニー諸島**

オークニー諸島は、強風が吹くことから、風力発電の効率がよく、例えば自治会の単位などで、風車の設置が進められています。また、強い潮流が流れることから潮流発電や波力発電のテストサイトも設置され、世界中から機器が持ち込まれて実証実験が行われています。オークニー諸島とスコットランド本土との間には、送電網が2本設置されていますが、現時点で、すでに、島の発電能力が島の需要電力+本土への送電分を上回っており、風力発電による電気が系統から切り離される（電気が捨てられる）状況にあるということ。売電を前提に設備購入などを行っている自治会もあり、問題になっています。3本目の送電線が計画されていますが、仮に3本目ができたとしても、更に発電能力が上回る可能性があります。そこで余剰電力を何とか貯蔵できないかと、イーデイ島において、余剰電力から水素を精製し、トラック&フェリーによるメインランドへの輸送実験が行われていました。フェリーでの輸送を考慮して、軽量の水素タンクが用いられていました。現在は、輸送時、フェリーに乗客は乗せていないということでしたが、安全が確認された場合は、乗客との並行運搬も行う予定です。（水素タンクの気圧は200気圧）

スコットランド出張報告



6月の初め、副議長最後の仕事として、神戸大学の先生と共にスコットランドのオークニー諸島及びアバディーン市を訪問しました。
スコットランドの北部に位置するオークニー諸島は、強風が吹き、強い潮流も流れ、本土への送電網も持つことから、再生可能エネルギーの実験特区のような位置付けで、EUからも助成を受け、潮流発電や波力発電、エネルギーの水素への変換・貯蔵・運搬など様々な実証実験が行われている地域です。
アバディーン市は、1974年の北海油田の発見以来、ヨーロッパの石油ガスの中心基地として、海底の掘削システムを中心に海洋産業が発展してきた都市です。久元市長を初め、神戸市の訪問団と共に市役所を訪問し、今後両市の連携を進めていく意思確認書が締結されました。また、同市にあるロバート・ゴードン大学でも同様に、人材育成に関することを含めて意思確認書を締結しました。
6月の議会では、一般質問の機会をいただきましたので、スコットランド/アバディーン市・オークニー諸島に関連する質問を行いました。併せてご報告いたします。

1 **スコットランド/アバディーン市・オークニー諸島について**



オークニー諸島

- スコットランド北部、約10km沖に位置する70の島からなる
- 人口 約22000人（2001年19200人より毎年増加しているし）
- 強い風と海流の影響を受け、背の高い樹木が育たない。
- 牧畜が盛ん（オークニービーフが有名、ヒツジは10万頭）
- 豊富な自然エネルギーを活かした再生可能エネルギー産業が創出され、世界のリーディングエリアとなっている。

訪問先

- Aqatera（アクアテラ）社
- Herriot Watt University（ヘリオット・ワット大学）
- EMEC（Europe Marine Energy Centre）（イームック）
- EMEC 波力テストセンター
- オークニー州議会

アバディーン市

- スコットランド北東部、北海に面するスコットランド第3の都市
- 人口 約23万人（2017年）
- 北海油田の石油・ガス探掘の中心都市
- ロバート・ゴードン大学
- 1881年に設立され、1992年に総合大学化
- 130か国から17000人の学生が学ぶ
- 石油・ガス産業の講座を開き実践的な海洋産業での人材育成も行う

訪問先

- アバディーン港（建設中）視察、アバディーン海洋博物館
- アバディーン市役所
- スコットランド国際開発庁
- 水素ステーション
- ロバートゴードン大学（海洋技術セミナー、館内見学）

～ストロムネス周辺～

EMEC 波力発電テストサイト見学

海底ケーブルが5本ひかれており、接続して波力発電試験を行う。

波力発電による装置等を計測・監視するためのテストサイト外観

～イーデイ島～

EMEC 潮流発電テストサイト

海底ケーブルが7本（+臨時1本）ひかれており、接続して潮流発電試験を行う。イーデイ島は、フェリーで移動する必要がありますが、今回は説明のみ。イーデイ島とカークウォール間でのBIG HIT水素運搬の実証試験が行われている。

～カークウォール周辺～

BIG HIT水素運搬実証実験

実証実験で用いられている水素タンクを搭載したトラック。右は、トラックの荷台を開けたところ。

オークニー諸島全体図 道路・フェリールート

イーデイ島

ストロムネス

メインランド

カークウォール

カークウォール空港

スカパ・フロー

コップランド棧橋。作業船の出入りも増え、また、クルーズ船の増加していることから棧橋が整備。

牧場、断崖絶壁、石造りの街並み、どれもオークニー

カークウォールの中心部は、クルーズ船の乗船客でいっぱいでした。

3 アバディーン市

アバディーン港拡張プロジェクト見学



アバディーン港ノース氏より、港の拡張について説明を受ける。



クルーズのバースなど含む拡張工事中の港。株式会社でない民間組織の出資と銀行融資による資金調達によって開発される。



アバディーン市は、古い石造りの街並みが続く、歴史ある美しい港町でした。出会う人々もみんな親切で気が良く、どことなく神戸に似ているなど、街を移動して感じました。アバディーン市との連携のほか、今年の夏に大学での実習を行う学生を公募するなど、ロバート・ゴードン大学とも連携が進められます。今後の神戸市の事業の発展につながっていくことを期待したいと思います。

アバディー海洋博物館見学



ROV (実機) や、石油掘削のリグ模型などが展示されています



長崎のグラバー邸で有名なグラバーさんは、スコットランド人。功績を紹介するコーナーがありました。



スコットランド国際開発庁にて意見交換



ポール・オブライアン氏より状況説明を受けた後、水素・潮流発電について質疑

スコットランド国際開発庁での質疑より
 ○アバディーンには潮流発電の会社がある。
 ○ディーゼル油のコストが上がり、相対的に再生可能エネルギー（風力）によって作られる水素の経費が下がっている。
 ○水素のプロジェクトは、以前は、1kgあたり5ポンドを目標にしてきた。
 ○水素バスを走らせているが、1kgあたり5ポンド以下になっている。（補助金等も含まれているので注意）
 ○ゴミ収集車も水素を使うとして例示あり。
 ○スコットランドでは2030年にエネルギーの50%を再生可能エネルギーにする目標。

アバディーン市役所

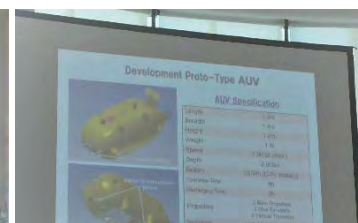


久元市長、クロケット市長による両市の連携の意思確認書の締結。

ロバート・ゴードン (RGU) 大学



神戸大学内田教授とRGU学長による意思確認書への調印式。このあと、久元市長による神戸市の取り組みについてプレゼン



KHI (株) 湯浅氏よりAUV開発状況などの紹介プレゼン



MHI (株) 阪本氏より潜水機種に関する製品紹介プレゼン



タキオニッシュホールディングス (株) 松山氏より深海調査機器に関する製品紹介プレゼン



石油掘削システムの操作シミュレータ。実際のオペレーターも訓練にくるそうです。



石油掘削システムのシミュレータ (神戸大学小田副学長がオペレーター役)



大学の学生・スタッフが、スコットランド民謡の音楽と踊りを披露してくれました。

アバディーン市内の水素ステーション見学



市内に設置の水素ステーションについて、見学しました。
 *水素タンク
 350気圧用 容量100kg
 700気圧用 容量50kg
 *水素ディスペンサ
 350気圧用 (バスなど) 充填~10分以内
 700気圧用 (乗用車) 充填~3分以内



4 6月26日本会議 / 一般質問



質問：
 6月の初め、神戸大学の先生と共にスコットランドのオークニー諸島とアバディーン市を訪問した。オークニー諸島では、消費電力に比べて再生可能エネルギーの供給電力が上回っている状態であり、水素に変換し貯蔵・運搬するニーズが非常に高いこと、また、アバディーン市でも、洋上風力発電など、水素に関する技術連携のニーズの高さを感じてきました。これから人材育成も含めて連携を進めていくことになるが、水素に関連する事業について、この連携を機に、どのように展開していくのか、見解を伺います。

答弁：
 本市では、地元企業が、液化水素サプライチェーンの構築及び、水素発電システムの2つの実証事業に取り組んでいる。事業に対する国の支援の継続が必要であり、先日資源エネルギー庁長官に要請をしたところ。併せて、新しいエネルギーに対する地域や市民の理解を深めることも重要。今後、水素エネルギーを本格的に活用する社会の実現に向けて、国や事業者と連携し、住民の理解を深めながら、水素社会の扉を開く先導者となるべく、取り組んでいきたい。



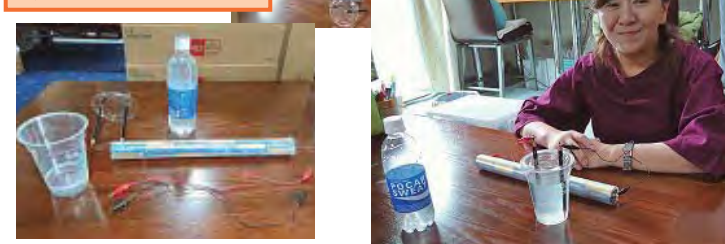
AUV

質問：
 ロバート・ゴードン大学では海底油田の掘削システムのシミュレーターも見学をいたしました。この掘削システムが保有しておりますパイプラインのメンテナンスなど、水中ロボットAUVの活用が期待されております。市内企業でもこうしたニーズに沿ったロボットの実用化に向けて技術開発が進められていると伺っております。海洋産業クラスターとして重要なこの水中ロボットAUVの事業につきまして、神戸市としてどのように産業支援を行っているのかお伺いをいたします。

答弁：
 昨年の調査では、AUVのマーケットは、まず海外の石油・ガス市場、その後、日本でも海底鉱物資源の採掘が進む際に、伸張する見込みと分析された。アバディーン市の企業や団体もAUVへの大きな関心が見られたところ。具体的には、例えば実証実験に利用可能なプールや実海域でのテストフィールドの設置、企業と大学や研究機関との橋渡し、海外も含めた認証機関との連携などが考えられ、これらの具体化に向けて、さらに民間事業者のみならず、声もお聞きしながら、調査検討を深めてまいります。

5 燃料電池の簡単実験やってみました! (関西電力HP参考)

★まずは、水の電気分解。スポーツドリンクを入れたカップに両端を削った鉛筆2本を差し、それぞれにワニクリップで乾電池 (1.5V×6個) の両端につなぎます。



★3分間待ちます



★カップの中の鉛筆の先からポコポコ泡が出ます。(+極 酸素 一極 水素)

★3分間経過したら、乾電池をはずして、電子オルゴールをつないでみます。♪♪♪♪音が鳴りました!! コップの中は電池になりました。

〒655-0034 神戸市垂水区仲田 3-1-8-202 (垂水支部) 神戸市議員 川原田弘子事務所
 TEL&FAX 078-709-8998
 e-mail: happy@hiroko-club.com
 URL: http://www.hiroko-club.com

ご相談はこちら



〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1
 編集・発行 こうべ市民連合議員団
 TEL 078-322-5844
 FAX 078-322-6161